

【ねがいましては】

平成26年10月25日

KYOWA SCHOOL

第288号

「決断力」

ある日の新聞紙欄に青木功氏（プロゴルファー）の記事が載っていました。豪快な生きざまを送った内容に、さわやかさが漂いました。

青木さんの学歴は中学卒業、14歳からゴルフを始め、今に至っているとのこと。その過程が強烈です。

中学時代、野球に夢中であつたそうで、大切な試合の時、これに勝てば高校から入学の推薦がもらえるところまで来ていたそうです。そして試合、9回裏、監督からリリーフピッチャーとして指名されマウンドに・・・第一球、それをキャッチャーが捕球に失敗、そらしたためサヨナラ負け。たった一球で負け投手になったそうです。思わずキャッチャーに向かって「バカヤロー」と怒鳴ったそうです。怒鳴っただけでも気の強さがうかがえます。驚くのはそのあと、あまりにも悔しくて、今までお世話になっていた野球に関係するものをすべて焼いてしまったそうです。グローブ、バット、ユニホーム、帽子・・・。その末練を全く残さない潔さというか豪快さ。

その後、ゴルフ場でアルバイトを見つけ働きはじめました。中学生が学校サボってゴルフ場でアルバイト、校長先生には大目玉をくらったそうです。

そして出会い、アルバイト先のお客さんが失敗したのを笑って叱られる、そしてそのお客さんに打ってみろと言われ打ってみる。みごと空振り・・・。止まっている玉も打てない。その時の悔しさ、みじめさ・・・。それをばねに「絶対うまくなってやる。」と、今に至っているそうです。

なんと豪快な決断力。子どもながらその決心を今に至るまで継続されている青木さんの精神力に脱帽です。

自分の生きざまは自分が決める。そのような生き方をしている子供たちが、今、果たしてどれほどいるのでしょうか。

私が読んだ、小学生時代の「豊臣秀吉」、橋の上で寝ていると、蜂須賀小六に「邪魔だ、退きなさい。」といわれ、「ここは俺の寝床だ、退いてたまるか。」と、啖呵を切った逸話と同じくらい豪快です。

今の教育制度の中、常に「～しなさい。」と、命令ばかりが際立って、なかなか自分が思ったような時間の使い方ができません。常に背中を押されているような時間の経過。「宿題をしなさい」「勉強しなさい」「早く寝なさい」「早く起きなさい」「～なさい」「～なさい」

さながらいやいや言うことを聞くロボット状態です。それもバッテリー切れのような動きの鈍いロボット。

そんな子を見ながらイライラするばかりのお母さん。休日ともなれば、同じような動きをするご主人様？

家族全体が、全く覇気のない状態です。

ここでやはり大切なのは、こころの力です。もう60年近くもゴルフをなさっているわけですから、大きな壁も山ほどあるはずです。そして今がある。倒されても起き上がる。その不屈の精神力を自らの力で磨いてこられた青木さんに敬服です。

青木さんの世界はスポーツの世界、しかし、孤独な個人戦の世界でもあるわけです。他よりも上のスコアを出せばよいわけですが、これはスポーツをなさったことのある方は当たり前のことですが、己に勝つことです。己が己に勝つことでより己を磨くことができる。常に己がライバルなわけですから、隣には常に目標がいる。常に己を小さくすることで、常に己を磨くべき精神力が現れる。向上心あるのみです。

夏休み、日本中がお盆休みで勉強などしている子供たちは少ないはず、その中であって、午前9時から昼食をはさみ、ほとんどノンストップで勉強を続ける子どもたち・・・。それも小学生。自分の意志で半分は取り組んでいるのですが、半分は、彼らの目の前で黙々と勉強を続ける先輩たち、中学生、高校生。先輩たちに真剣な取り組みを目の前に、今までやったこともないくらいの長時間の勉強です。

何とか乗り越えてね。この経験はきっとあなた方を大きくしてくれます。

一つの小さな部屋で、子どもたちだけで繰り広げる真剣な時間。だれも「～しなさい」などと言う人はいません。条件はただ一つ、ここへ来てくれたこと。

ことわざがあります。「習うより慣れろ」・・・誰もこうしなさい、ああしなさいというアドバイスなどありません。

目の前で真剣に向かっている先輩の姿に、ただ響いているだけです。そこに流れる思いやりの心。めいわくをかけたように・・・。

おもいやりの心と、やさしさの心が小さな空間を埋めています。皆、さわやかな表情です。中でもちょっと違うのが高校生、なぜなら、昨年の中学3年生のときのほうが楽しかったそうです。学校から出される宿題が少なく、自ら思いの課題に取り組んでいたからです。その時の勉強は楽しかったそうです。しかし今取り組んでいるのは高校から出された大量の宿題。

やはり、命令されるものより、自らの意志で取り組むことのほうが真剣になれるし、集中できるようです。

その隣では、英語が楽しくて夢中になっている中学生がいます。この気持ち、生涯忘れることの無いよう、大切に保存してくださいね。皆さんありがとう。